

報告 1)

前回の連絡協議会議事結果等の確認

第18回 大型車通行適正化に向けた
関東地域連絡協議会

令和6年2月1日(木)

1. 第17回連絡協議会の開催

< 第17回連絡協議会の開催概要 >

◎開催日 : 令和5年8月2日(水)

◎開催方法: Web会議及び対面形式を併用

◎報告:

- (1) 昨年度までの連絡協議会の取組報告
- (2) 大型車両を取り巻く課題への対応状況

◎議事:

- (1) 規約・委員名簿改正案について
- (2) 令和5年度の連絡協議会の活動計画(案)
- (3) 令和5年度 年間スケジュール(案)

◎開催風景:



座長挨拶



会議開催風景

2. 第17回連絡協議会 会議概要

①大型車両を取り巻く課題への対応

大型車両に関する全体的な課題事項として、

- ①特殊車両通行許可審査日数の長期化
- ②特殊車両通行許可基準・運用の緩和
- ③悪質な重量超過車両の走行

の3項目について、それぞれの課題に対する従前からの取組み状況を共有した。

②令和5年度の主な活動計画

- ◆ 荷主対策として、特車制度を理解頂くために説明会の開催や説明資料の配布を継続的に実施することとした。
- ◆ 協会等非加盟事業者への啓発に向けた新たな取組みとして、非加盟運送事業者の参加が想定されるセミナー・講習会等を通じた説明会の実施又は説明資料等の配布を依頼することとした。
- ◆ 違反車両の交通安全対策として、連絡協議会委員等が実施しているX(旧ツイッター)と連携し、特車情報X(旧特車総合ツイッター)による情報配信の拡大や、合同取締作業部会と連携した広報の実施を行うこととした。

2. 第17回連絡協議会 会議概要

【第 17 回】大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会 会議概要

➤ 会議開催日時・場所

- 日時：令和 5 年 8 月 2 日（火）14 時 00 分～15 時 30 分
- 場所：Web 会議（Teams）及び(公財)日本道路交通情報センター 8 階会議室

➤ 座長（関東地方整備局道路部 道路環境対策技術分析官）挨拶の概要

- ・本日は昨年度実施した取組の状況報告及び今年度の活動計画について意見交換を考えている。
- ・特殊車両に関しては、昨年、特殊車両通行確認制度の運用開始、ダブル連結トラック区間の拡充等大きな動きがあり、先日行われた第 23 回物流小委員会では、特殊車両通行制度の見直しや利便性向上に向けた通行時間帯の条件の緩和・道路情報の電子化の推進について議論されたと聞いている。
- ・本協議会でも引き続き大型車通行適正化に向けた啓発活動等を行っていきたいと考えており、活発な意見交換をよろしくお願いします。

➤ 報告

①報告概要

⇒ 昨年度までの連絡協議会の取組報告（資料 1）

- ・連絡協議会の設立経緯及び昨年度までの連絡協議会の取組について報告した。

⇒ 大型車両を取り巻く課題への対応状況（資料 2）

- ・大型車両に関する近年の状況、大型車両に関する課題への取組内容、特殊車両通行ハンドブックについて報告した。

➤ 議事内容

①議事概要

1. 【規約・委員名簿】連絡協議会（改正案）（資料 3）

- ・設置要領の委員名簿について、組織改編を受けて改正の提案を行い、承認を得て改正及び設置となった。

2. 令和 5 年度の連絡協議会の活動計画（案）（資料 4）

- ・大型車通行適正化に向けた広報の目的及び課題を確認し、今年度に行う取組について、特に注力するものや新たなもの、継続的な実施内容を提案し、了承を得た。

3. 令和 5 年度年間スケジュール（案）（資料 5）

- ・令和 5 年度の実施について、年間スケジュールを提案し、了承を得た。

②主な意見・要望について

- ・トラック協会やクレーン協会の非加盟者(個人事業者)への PR が難しい状況のため、荷主(発注者)や非加盟者等、広報の対象をぜひ拡大して実施していただきたい。（複数意見）
- ・昨年度作成した特車図鑑が好評だったそうなので、今年度もイベント等においてぜひ有効活用していただきたい。
- ・取締の事前広報により、国民の協力が得やすく毅然とした取締が行える。安全意識を高めることにも繋がる。
- ・取締の事前広報により違反車両がいなくなることに繋がるのか、違反車両が違うルートを走行する可能性も含めた検討が必要と考える。
- ・SNS での広報において、フォロワーは常に新しい情報を欲しているため、発信の頻度が重要であり、特車の違反事例などを可能な限り提供する事も必要と思われる。

➤ 今後の予定

- ・次回の第 18 回連絡協議会は令和 6 年 1 月下旬頃開催予定。